

富山県感染症発生動向速報

(2025 年第 8 週分・2 月 17 日～2 月 23 日)

■今週の主な動向

○感染性胃腸炎の報告数が増加しました。

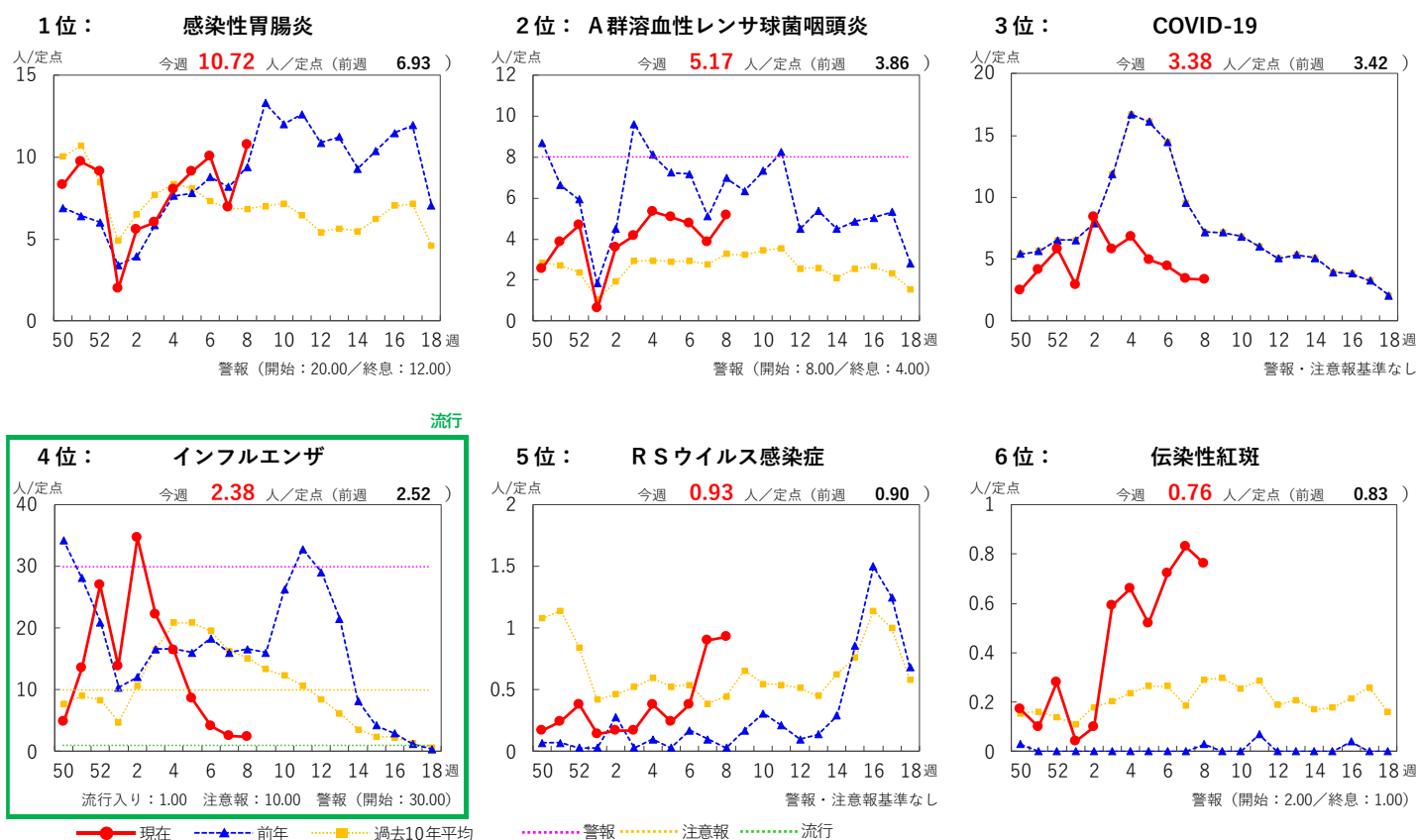
小児科定点での報告数は、先週一旦減少しましたが、今週再び増加しました。ノロウイルスによる胃腸炎や食中毒では、汚染された糞便や吐物は、マスク・手袋を着用したうえで塩素系消毒剤を用いて処理しましょう。(第 5 週インフォメーション参照) なお、県内でノロウイルスによる食中毒が多く発生しており、富山県生活衛生課はノロウイルス食中毒注意報を発令しました。

○RSウイルス感染症の報告数が増加しました。

小児科定点での報告数は、全国的に増加傾向であり、県内でも先週に引き続き増加しました。手洗いや手指消毒、マスク着用などの基本的な感染対策で予防しましょう。(2024 年第 17 週インフォメーション参照)

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位 6 疾患 (第 8 週・2/17～2/23)

厚生センター(保健所)管内別、直近の推移: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#b1>

■全数報告の感染症

二類感染症 結核 5 件 (①第 3 週診断分: 60 歳代、男性 ②50 歳代、男性 ③70 歳代、男性 ④70 歳代、女性 ⑤80 歳代、女性)

五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 件 (第 7 週診断分: 60 歳代、男性、G 群)
 侵襲性肺炎球菌感染症 1 件 (50 歳代、女性)
 梅毒 1 件 (30 歳代、男性、早期顕症梅毒 I 期)
 百日咳 1 件 (10 歳代、女性)





大切な子どものワクチン 親から子へと伝える愛情

《 インフォメーション 》

●子ども予防接種週間

子どもに対する予防接種への関心を高め、定期予防接種率の向上を図ることを目的として、令和 7 年 3 月 1 日（土）～3 月 7 日（金）の 7 日間、「子ども予防接種週間」が設定されています。この期間は、通常の診療時間に受診が困難な方々が接種を受けやすいよう、協力医療機関において土日の診療や、平日の診療時間を延長して予防接種が実施されます。協力医療機関は県 HP（[富山県／「子ども予防接種週間」について](#)）よりご確認ください。なお、ワクチンの在庫状況や診療時間は医療機関によって異なりますので、事前に確認し予約をしてから受診してください。

予防接種には、感染症の発症や重症化を防ぐ効果があります。また、多くの人が予防接種により免疫を獲得することで、市中での感染症の蔓延を防ぐ効果もあります（集団免疫効果）。現在、小児では、肺炎球菌、B 型肝炎、ロタウイルス、5 種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、Hib 感染症）、BCG（結核）、MR（麻しん、風しん）、水痘、日本脳炎、DT（ジフテリア、破傷風）、HPV が定期接種ワクチンとなっています。対象年齢であれば、これらの定期接種を無料で受けることができます。特に、HPV ワクチンについては、公費負担接種の経過措置方針も示されています。まだ接種をされていない経過措置対象者の方で、公費での接種完了を希望する場合は、令和 7 年 3 月末までに接種を開始することをご検討ください。詳細は県 HP（[富山県／HPV ワクチンの接種について](#)）よりご確認ください。また、インフルエンザ、おたふくかぜは任意接種ワクチンのため、費用は自己負担となりますが、令和 4 年度まで配布されていた「とやまっ子子育て応援券（有効期限：3 歳の誕生日の前日）」を使うことで費用負担が軽減されます。なお、令和 6 年度からは、一時保育/病児・病児保育/家事・育児サービス/予防接種/産後ケア/出産・育児関連用品の購入などを対象サービスとした、新たな子育て支援ポイント制度が開始されています（[富山県／「富山県子育て支援ポイント」事業について](#)）。

この機会に感染症及び予防接種について正しい理解を深めていただくとともに、4 月に入園・入学するお子さんがいらっしゃる保護者の方は、定期接種ワクチンの接種漏れがないか確認しましょう。なお、予防接種を受ける際には、母子健康手帳をお忘れなく。



○感染症発生動向調査報告状況（2025年第8週 2025年2月17日～2025年2月23日）

分類		疾患	今週報告分（第8週）					累積報告数（2025年第1週（2024年12月30日）～）						
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
全数把握	二類感染症	結核				1	3	4	1		4	2	10	17
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く				1		1	1		1	2	4	8
	四類感染症	E型肝炎									2			2
		A型肝炎									1			1
		レジオネラ症									1			1
	五類感染症	アメーバ赤痢											1	1
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症									1		1	2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									1		3	4
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	1	1	3
		侵襲性肺炎球菌感染症			1			1	4		2	3	4	13
		梅毒			1			1	1		2		3	6
		百日咳			1			1			3	1		4
	インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ	8	17	49	6	34	114	774	463	1,437	848	1,466	4,988
			1.14	3.40	3.77	0.86	2.13	2.38						
COVID-19		33	17	49	32	31	162	429	205	479	352	449	1,914	
		4.71	3.40	3.77	4.57	1.94	3.38							
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	1		15		11	27	8	2	48		38	96
			0.25		1.88		1.10	0.93						
		咽頭結膜熱	5		11		1	17	28	8	83	1	14	134
			1.25		1.38		0.10	0.59						
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	8	64	3	72	150	31	52	344	35	482	944
			0.75	2.67	8.00	0.75	7.20	5.17						
		感染性胃腸炎	37	44	53	17	160	311	181	159	235	139	976	1,690
			9.25	14.67	6.63	4.25	16.00	10.72						
		水痘		2	2		2	6	2	6	10	4	16	38
				0.67	0.25		0.20	0.21						
		手足口病								1	1	1	1	4
		伝染性紅斑		2	11		9	22	1	6	63	2	50	122
				0.67	1.38		0.90	0.76						
		突発性発しん		1	1		2	4		2	14	5	20	41
				0.33	0.13		0.20	0.14						
ヘルパンギーナ							8					8		
流行性耳下腺炎					1	1		3	1	1	4	9		
					0.10	0.03								
眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎			1	3	4			4	7		11		
				0.50	3.00		0.57							
	流行性角結膜炎			1		1			12	1		13		
				0.50			0.14							
基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎										1	1		
	マイコプラズマ肺炎	1		1	1	3	5		10	11	2	28		
		1.00		1.00	1.00	0.60								
感染性胃腸炎（ロタウイルス）								2			2			
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザ による入院患者（※1）			1		1	55	19	43	64	45	226		
	COVID-19 による入院患者	6	1	3	6	13	29	40	40	38	83	99	300	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2024年第36週（9月2日）～の集計です。

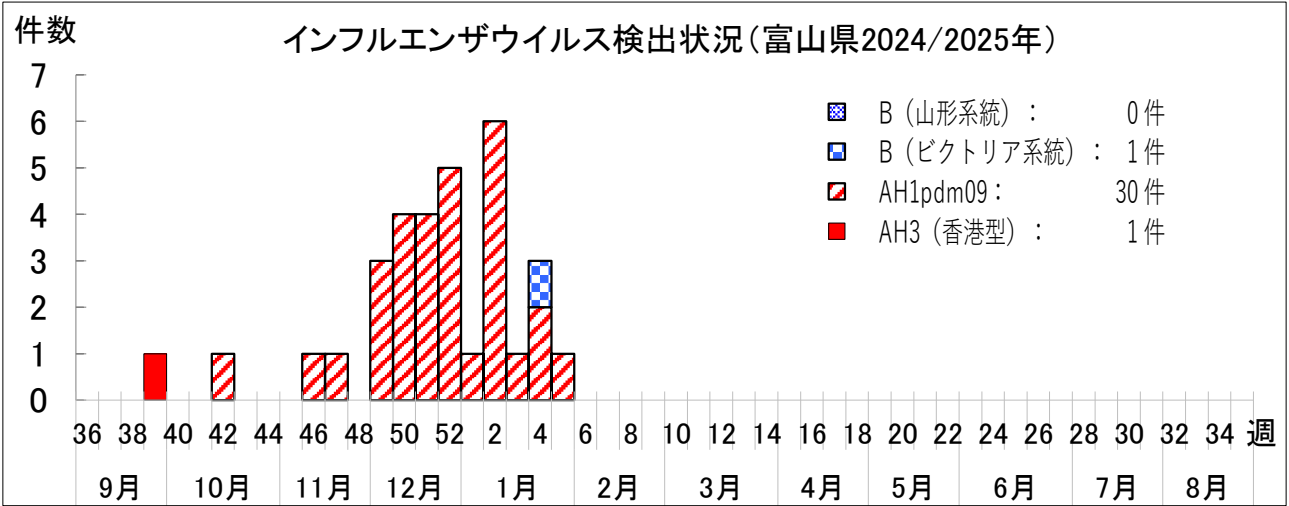
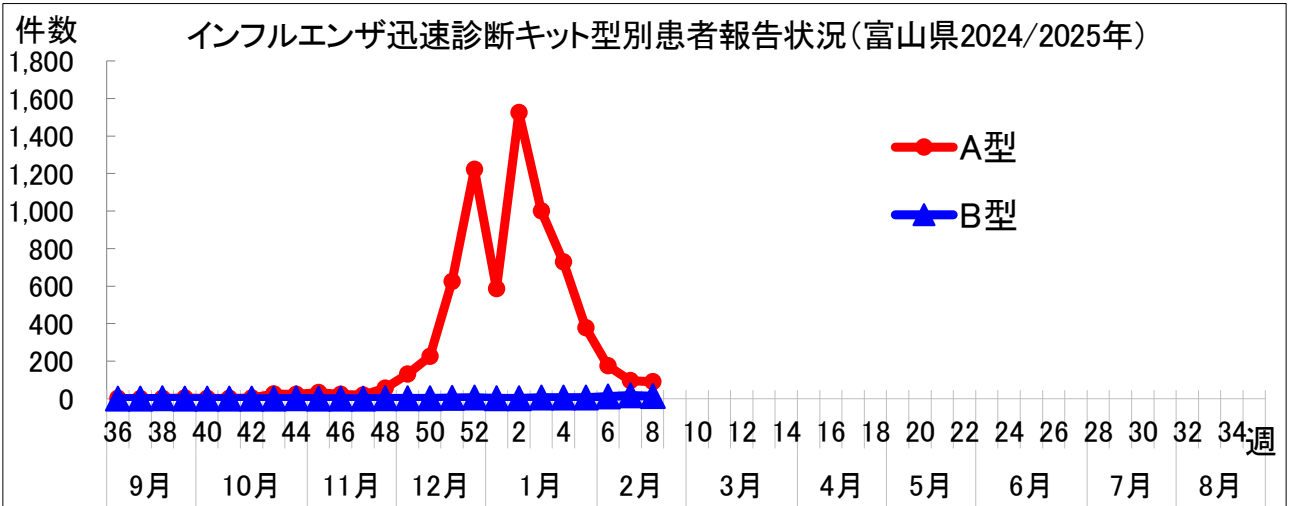
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
現在、下の表によると、A型が78.9%、B型が12.3%となっています。

第8週(2/17~2/23)：富山県 2.38人/定点 (単位:件)

厚生セン ター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	3 / 7	7	1	0	8
中部	3 / 5	13	0	4	17
高岡	10 / 13	41	5	3	49
砺波	4 / 7	6	0	0	6
富山市	11 / 16	23	8	3	34
富山県	31 / 48 ^{※1}	90	14	10	114
富山県累計(2024年36週~)		6,974	76	452	7,502

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が31か所あったことを示します。
※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





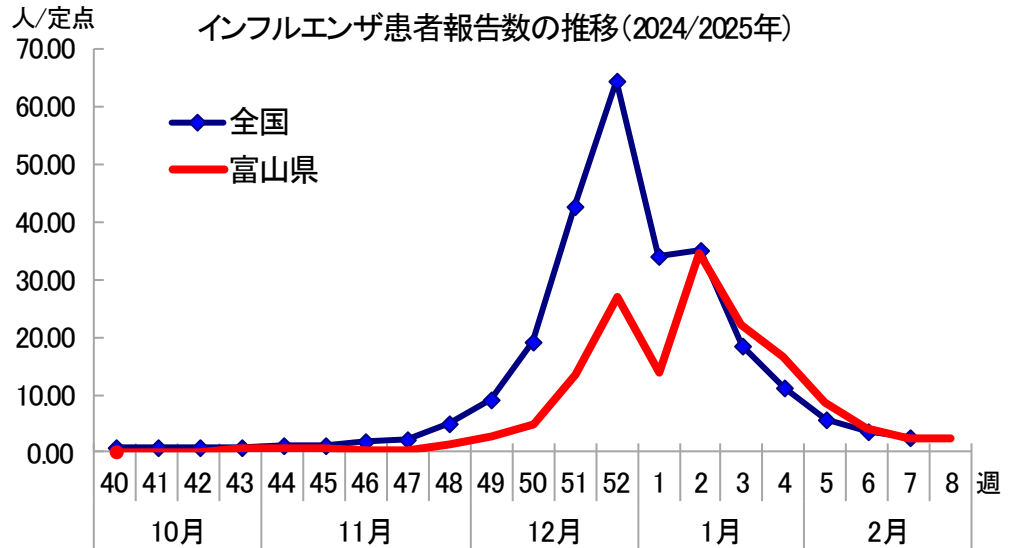
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第 8 週 (2/17～2/23) : 富山県 2.38 人/定点

新川 HC (1.14)、中部 HC (3.40)、高岡 HC (3.77)、砺波 HC (0.86)、富山市 HC (2.13)

全国の患者報告数は、第 7 週に 2.63 人/定点となり、第 2 週から減少が続いています。

県内の患者報告数は、第 8 週に 2.38 人/定点となり、全国と同様に第 2 週から減少が続いています。

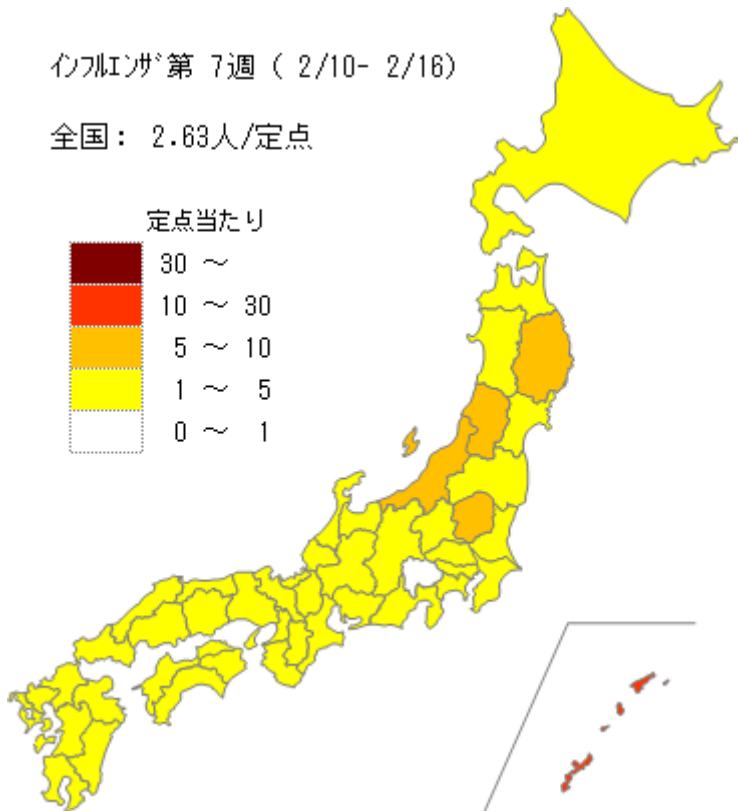


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 7 週 (2/10～2/16)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 2.63 人となり、前週の 3.77 人より減少しました。3 県で前週より増加しています。44 都道府県で前週より減少しています。

インフル第 7 週 (2/10- 2/16)

全国: 2.63人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	3.44 ↓	滋賀県	1.42 ↓
青森県	4.41 ↓	京都府	1.51 ↓
岩手県	6.10 ↓	大阪府	1.83 ↓
宮城県	4.77 ↓	兵庫県	1.97 ↓
秋田県	2.19 ↓	奈良県	2.24 ↓
山形県	5.24 ↓	和歌山県	2.69 ↓
福島県	1.30 ↓	鳥取県	1.41 ↓
茨城県	2.38 ↓	島根県	2.00 ↓
栃木県	5.13 ↑	岡山県	1.90 ↓
群馬県	3.95 ↓	広島県	2.10 ↑
埼玉県	2.95 ↓	山口県	1.48 ↓
千葉県	3.02 ↓	徳島県	1.73 ↓
東京都	1.63 ↓	香川県	3.45 ↓
神奈川県	2.04 ↓	愛媛県	2.42 ↓
新潟県	6.97 ↓	高知県	3.59 ↓
富山県	2.52 ↓	福岡県	2.14 ↓
石川県	3.77 ↓	佐賀県	2.31 ↓
福井県	1.90 ↓	長崎県	2.10 ↓
山梨県	0.44 ↓	熊本県	1.89 ↓
長野県	3.26 ↓	大分県	1.71 ↓
岐阜県	2.03 ↓	宮崎県	1.88 ↓
静岡県	2.97 ↓	鹿児島県	1.74 ↓
愛知県	2.31 ↓	沖縄県	11.55 ↑
三重県	1.60 ↓	全国	2.63 ↓